
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第41週
(10月11日～10月17日)

- * 2010年10月21日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
 - * 今週は月報告(2010年9月)も掲載しています。

平成22(2010)年10月21日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							2
	結核	44	65	43	28	3,131	250	19,906
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					2		10
	細菌性赤痢	1	4	10	2	72	11	183
	腸管出血性大腸菌感染症	14	7	8	7	313	59	3,674
	腸チフス			1		8		25
	パラチフス					5		19
四類	E型肝炎					7		50
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1			41	2	313
	エキノコックス症							9
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5	2	118
	デング熱	3	6	2	2	57	5	204
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	3	93
	日本脳炎							2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア					23	1	59
	野兎病							
	ライム病					1		11
	リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		3	
レジオネラ症		2	3	3	36	15	574	
レプトスピラ症					2		17	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	4	2	1	137	6	664
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)		1	1		32		158
	急性脳炎 *2		1	1		14	1	186
	クリプトスポリジウム症					3		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		11	2	129
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		2	17	1	97
	後天性免疫不全症候群	7	21	15	18	399	25	1,165
	ジアルジア症	2				11		63
	髄膜炎菌性髄膜炎						1	7
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	7	5	5	138	4	484
	破傷風				2	5	2	83
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				12	3	86
	風しん					11	1	73
麻しん		3	2		66	4	404	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	
2010/10/20集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 28件 肺結核20件、その他の結核7件、肺結核及びその他の結核1件で、推定感染地は国内26件、ネパール1件、中国1件、年齢は10歳代2件、20歳代1件、30歳代4件、40歳代4件、50歳代2件、60歳代4件、70歳代4件、80歳代6件、90歳以上1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 菌種はどちらもソネネ。推定感染地は国内1件、モロッコ1件で、感染経路はどちらもその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者3件、無症状病原体保有者4件。血清型・毒素型はO157(VT1)3件、O157(VT2)1件、O157(VT1VT2)2件、O26(VT1)1件で、そのうちO157(VT1)2件は同居家族である。年齢は10歳未満3件(うち5歳未満2件)、10歳代1件、20歳代2件、50歳代1件であった。

〈四類感染症〉

デング熱 2件 血清型は2型1件、3型1件。推定感染地はインドネシア1件、タイ1件である。

レジオネラ症 3件 全て肺炎型で、年齢は50歳代1件、70歳代1件、80歳代1件。推定感染地は全て国内で、推定感染経路は水系感染2件、塵埃感染1件である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管アメーバ症、推定感染地はロシア、感染経路はその他(不明)であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 どちらもG群で、血液から菌が分離・同定され、そのうちの1件は死亡している。推定感染経路は創傷感染1件、その他(不明)1件である。

後天性免疫不全症候群 18件 無症候キャリア15件、AIDS3件。無症候キャリアの年齢は20歳代6件、30歳代7件、40歳代1件、60歳代1件、AIDS患者の年齢は20歳代1件、30歳代2件である。推定感染地は国内16件、不明2件、推定感染経路は性的接触16件(同性間11件、異性間4件、両性間1件)、不明2件であった。

梅毒 5件 早期顕症梅毒Ⅱ期4件、無症候1件で、そのうち早期顕症梅毒Ⅱ期1件はHIVとの複合感染である。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間3件、異性間1件、不明1件)であった。

破傷風 2件 患者は60歳代1件、80歳代1件で、そのうち80歳代の1件は死亡している。どちらも創傷感染が疑われている。

※第40週該当分として、三類 細菌性赤痢 1件(ソネネ、推定感染地中国)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年41週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		38週	39週	40週	41週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	11	25	42	30	0.20	148	150
	咽頭結膜熱	18	27	22	23	0.16		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	106	160	156	138	0.93		
	感染性胃腸炎	409	513	606	475	3.21		
	水痘	54	104	77	104	0.70		
	手足口病	94	90	72	64	0.43		
	伝染性紅斑	32	36	49	57	0.39		
	突発性発しん	92	96	91	82	0.55		
	百日咳	4	7	10	3	0.02		
	ヘルパンギーナ	49	20	28	13	0.09		
	流行性耳下腺炎	53	74	86	67	0.45		
	不明発しん症(注1)	14	13	10	9	0.06		
MCLS(川崎病)(注1)	0	0	1	0	0.00			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	20	27	41	27	0.09	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	1	3	3	0.08	38	39
	流行性角結膜炎	17	17	16	17	0.45		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	1	1	0.04	23	25
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	4	5	20	6	0.26		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	0	0	0	0.00		
2010/10/21集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微減した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続して増加した。過去5年平均と比較して高い値で推移している。

(定点医療機関からのコメント)

江東区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名

品川区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名

大田区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型2名

中野区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名

北区保健所管内定点医療機関

- ・水痘:保育園にて集団発生

多摩小平保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	4			12	1			1		
～11か月	10	1	2	50	9	9	1	36		1
1歳	9	6	6	53	25	21	3	42		5
2歳	4	5	9	42	12	11	3	3		3
3歳		3	10	22	19	4	11			1
4歳	1	4	18	47	15	7	9			1
5歳			19	34	10	4	9			1
6歳		2	15	33	4	3	6			
7歳		2	15	24	2		3			
8歳			15	23	2		7			
9歳			8	15	2	1	1			
10～14歳	1		13	56	2	1	3			
15～19歳			2	13		1				
20～29歳	1		6	51	1	2	1		3	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	30	23	138	475	104	64	57	82	3	13
先週比	-12	1	-18	-131	27	-8	8	-9	-7	-15

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		2				
1歳	1	4				
2歳	6			1		
3歳	13					
4歳	11			1		
5歳	4	1		6		1
6歳	10			2		
7歳	6					1
8歳	10			1		
9歳	2	1		1		1
10～14歳	3					
15～19歳				3		1
20～29歳	1	1		3		2
30～39歳				2	2	3
40～49歳				5		3
50～59歳				2	1	2
60～69歳						3
70～79歳						
80歳以上						
合計	67	9		27	3	17
先週比	-19	-1	-1	-14		1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年41週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			1	1	1				
中央区			4			1		4		
みなと	7	3	1	16	4	1		2	2	
新宿区		1	1	6		6	2	3		1
文京			2	2	1	5	2			
台東				7	1	4	3	4		
墨田区			2	4	4			2		
江東区				44	2	6		2		1
品川区	2	1	5	35	4		3	1		1
目黒区		1	1	8		3				
大田区	2	5	14	39	10	2	3	8	1	
世田谷	2		6	22	4	4	3	2		2
渋谷区			2	5	1		2			
中野区	2	2	6	15	1	2	2			
杉並			2	30		1	3	3		
池袋				3	1	4		2		1
北区			1	8	6			4		
荒川区	1		1	12	3		2			1
板橋区			1	13	1	3	2	1		
練馬区		1	3	8	2	2	5	6		
足立		1	18	16	4		5	3		
葛飾区			1	7	5	1	3	3		
江戸川	5		3	12	2	3	2	4		2
八王子市	3	1	23	42	8	1	3	3		
西多摩		1	1	8	5	5	1	3		1
南多摩	1		5	9			1	3		
町田	1		16	56	8	5		1		2
多摩立川			2	10	8	1	2			
多摩府中			8	11	12	1	1	6		1
多摩小平	3	6	9	26	5	2	7	12		
島しょ					1					

東京都合計	30	23	138	475	104	64	57	82	3	13
-------	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	---	----

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年41週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	2			2		1
みなと	5			4		
新宿区	1	1				
文京	1	2				1
台東	2			1		
墨田区	3					
江東区	3			3		1
品川区	5	1		1		
目黒区						
大田区	3			3		2
世田谷	1			2	1	
渋谷区	1					
中野区	1			1		
杉並	1			2		
池袋					1	
北区	3					1
荒川区						1
板橋区				1	1	1
練馬区	1	2		1		
足立	1	1				1
葛飾区	5					
江戸川	2			2		3
八王子市	1			2		
西多摩	1					
南多摩	4					
町田	4	2		1		
多摩立川	2					
多摩府中	1					
多摩小平	7			1		5
島しょ	6					

東京都合計	67	9	-	27	3	17
-------	----	---	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	0
-------	---	---

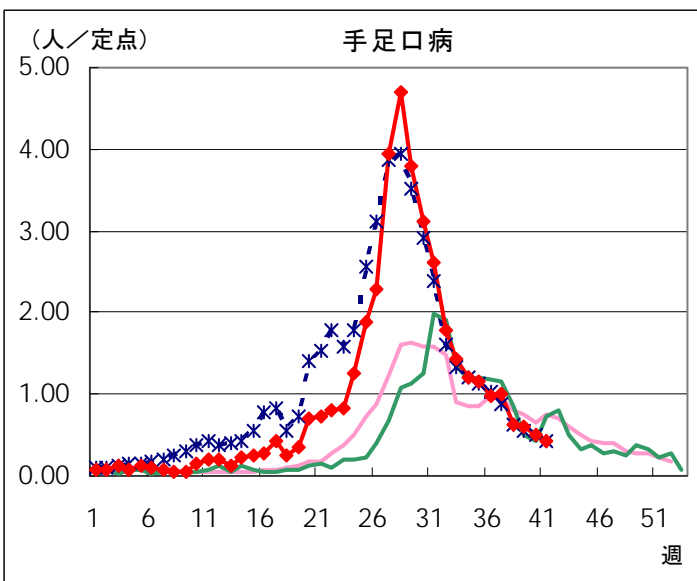
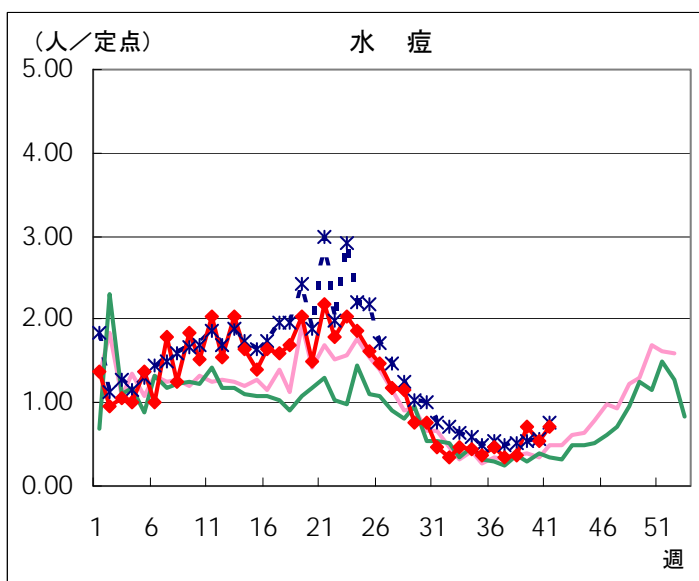
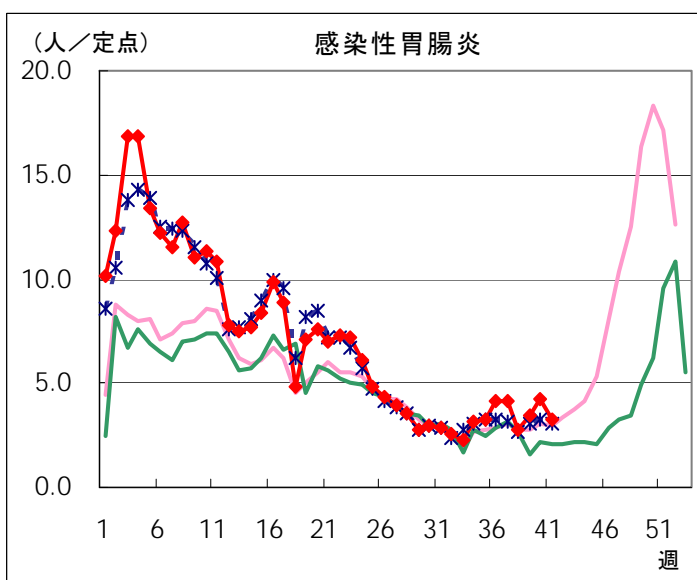
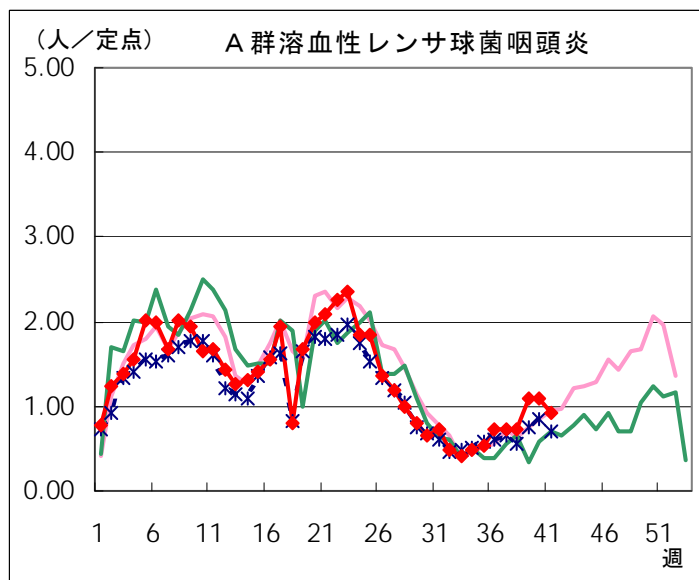
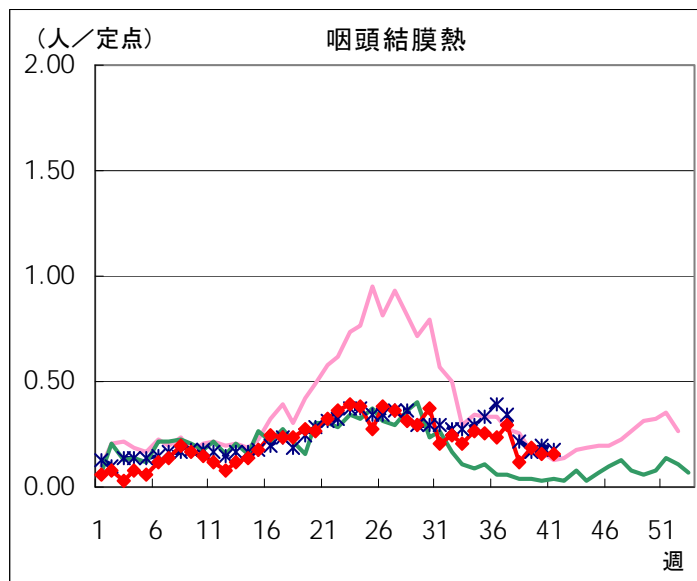
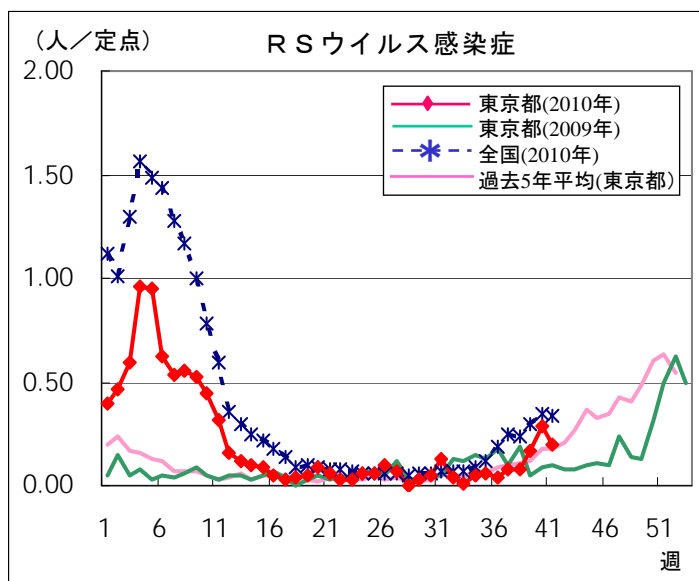
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年41週

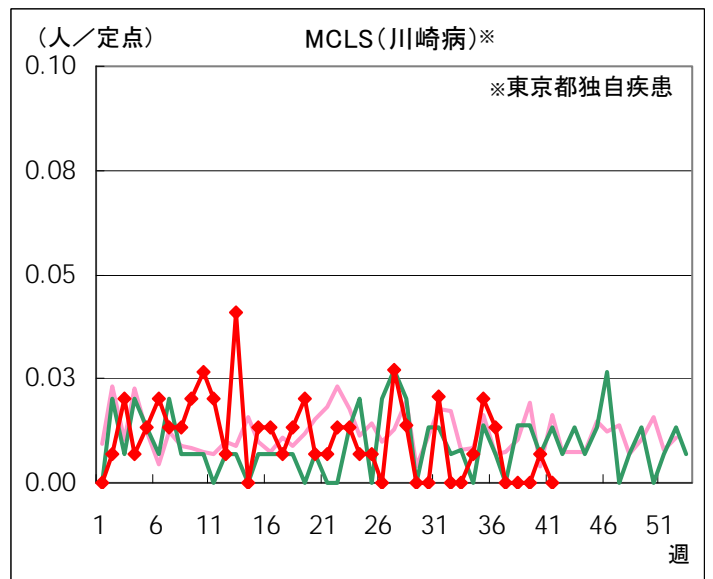
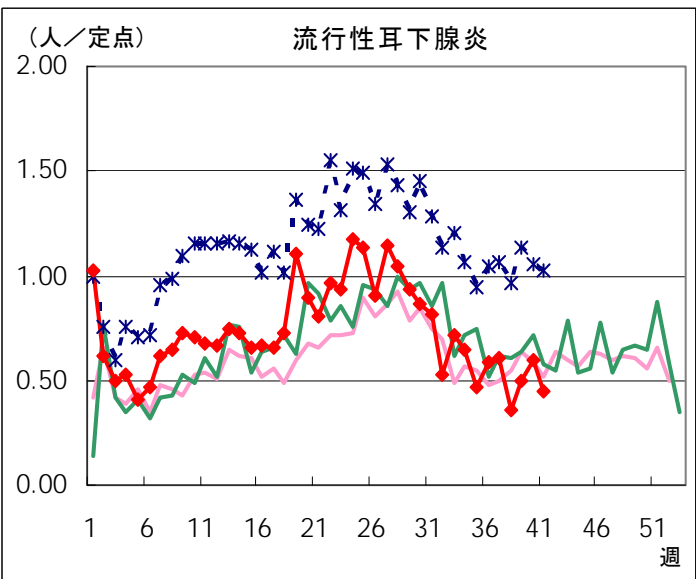
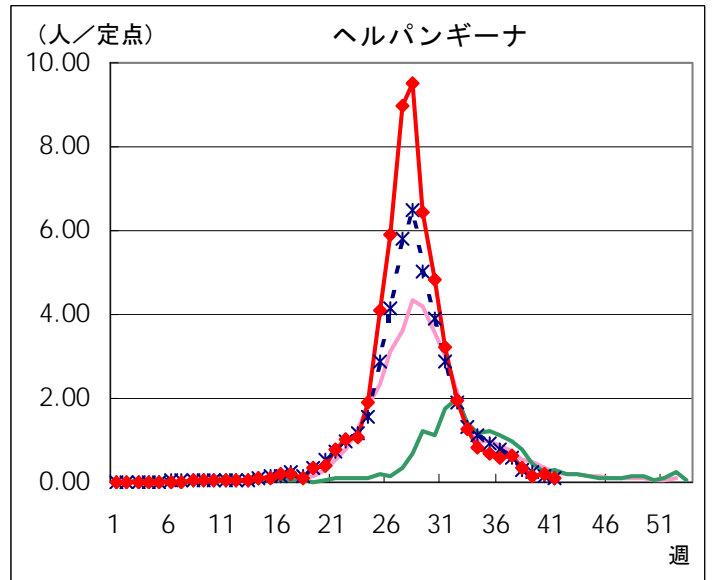
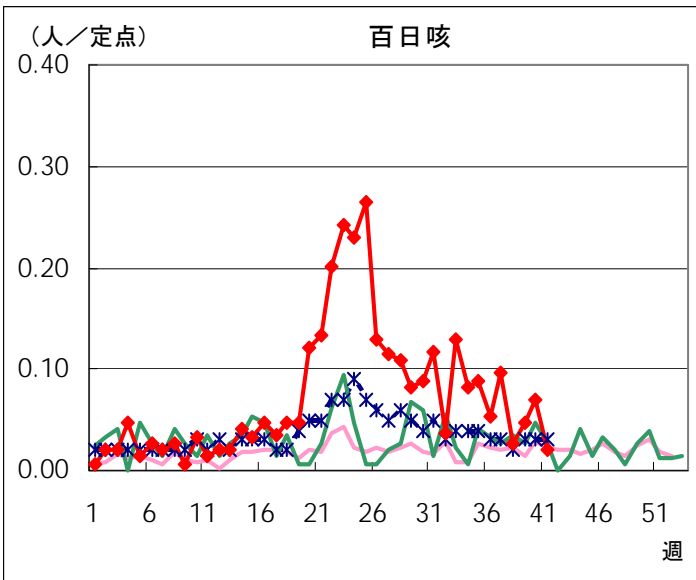
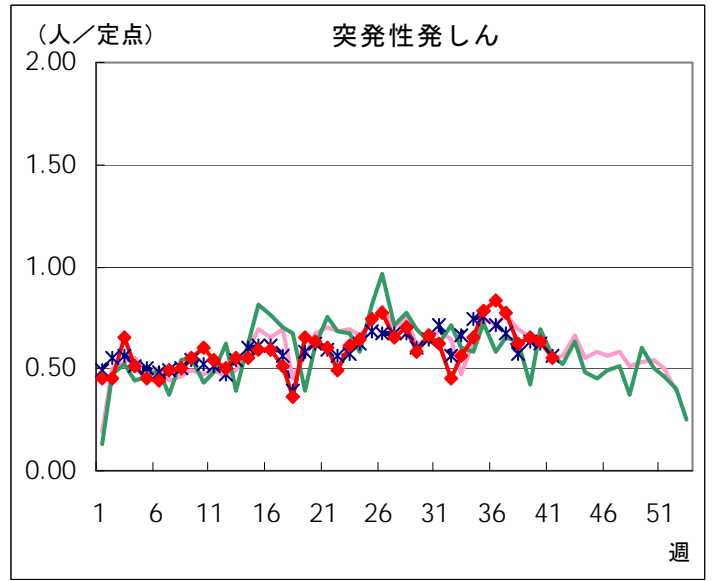
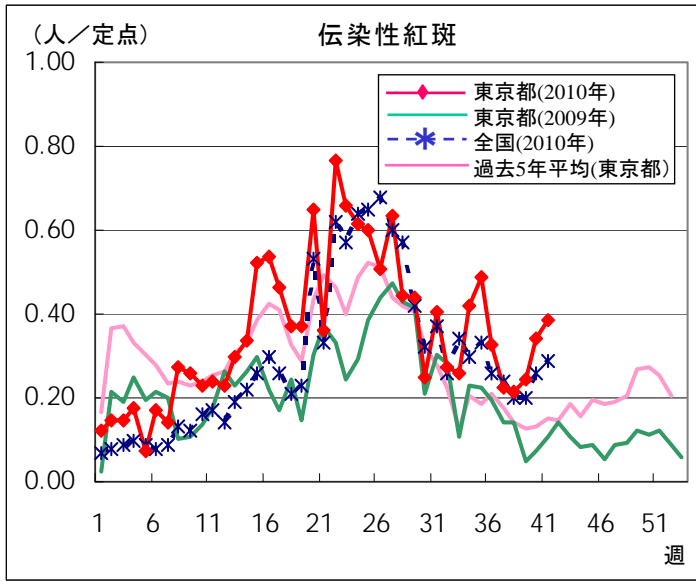
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.33			0.33	0.33	0.33				
中央区			1.33			0.33		1.33		
みなと	1.17	0.50	0.17	2.67	0.67	0.17		0.33	0.33	
新宿区		0.17	0.17	1.00		1.00	0.33	0.50		0.17
文京			0.67	0.67	0.33	1.67	0.67			
台東				2.33	0.33	1.33	1.00	1.33		
墨田区			0.67	1.33	1.33			0.67		
江東区				11.00	0.50	1.50		0.50		0.25
品川区	0.33	0.17	0.83	5.83	0.67		0.50	0.17		0.17
目黒区		0.33	0.33	2.67		1.00				
大田区	0.22	0.56	1.56	4.33	1.11	0.22	0.33	0.89	0.11	
世田谷	0.25		0.75	2.75	0.50	0.50	0.38	0.25		0.25
渋谷区			0.50	1.25	0.25		0.50			
中野区	0.33	0.33	1.00	2.50	0.17	0.33	0.33			
杉並			0.33	5.00		0.17	0.50	0.50		
池袋				0.75	0.25	1.00		0.50		0.25
北区			0.25	2.00	1.50			1.00		
荒川区	0.50		0.50	6.00	1.50		1.00			0.50
板橋区			0.17	2.17	0.17	0.50	0.33	0.17		
練馬区		0.17	0.50	1.33	0.33	0.33	0.83	1.00		
足立		0.20	3.60	3.20	0.80		1.00	0.60		
葛飾区			0.25	1.75	1.25	0.25	0.75	0.75		
江戸川	1.00		0.60	2.40	0.40	0.60	0.40	0.80		0.40
八王子市	0.75	0.25	5.75	10.50	2.00	0.25	0.75	0.75		
西多摩		0.20	0.20	1.60	1.00	1.00	0.20	0.60		0.20
南多摩	0.25		1.25	2.25			0.25	0.75		
町田	0.25		4.00	14.00	2.00	1.25		0.25		0.50
多摩立川			0.33	1.67	1.33	0.17	0.33			
多摩府中			0.89	1.22	1.33	0.11	0.11	0.67		0.11
多摩小平	0.50	1.00	1.50	4.33	0.83	0.33	1.17	2.00		
島しょ					1.00					
東京都	0.20	0.16	0.93	3.21	0.70	0.43	0.39	0.55	0.02	0.09

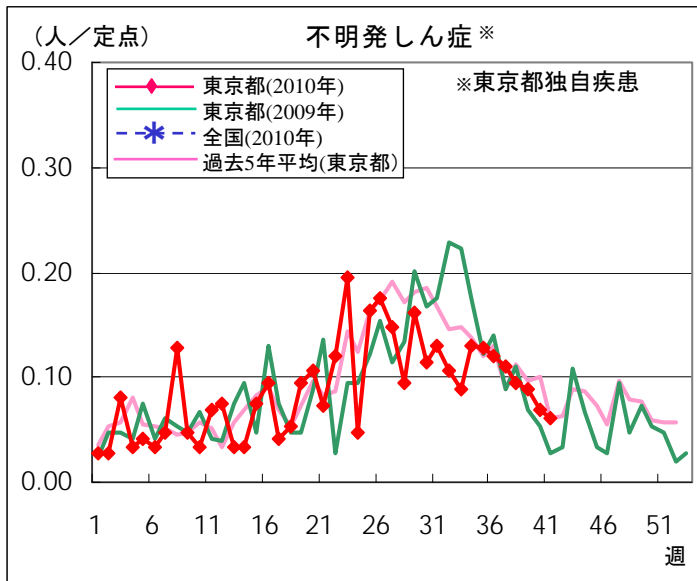
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.67			0.50		1.00
みなと	0.83			0.50		
新宿区	0.17	0.17				
文京	0.33	0.67				1.00
台東	0.67			0.20		
墨田区	1.00					
江東区	0.75			0.33		1.00
品川区	0.83	0.17		0.10		
目黒区						
大田区	0.33			0.19		1.00
世田谷	0.13			0.13	0.50	
渋谷区	0.25					
中野区	0.17			0.11		
杉並	0.17			0.17		
池袋						
北区	0.75					1.00
荒川区						1.00
板橋区				0.08	0.50	0.50
練馬区	0.17	0.33		0.08		
足立	0.20	0.20				0.50
葛飾区	1.25					
江戸川	0.40			0.17		1.50
八王子市	0.25			0.20		
西多摩	0.20					
南多摩	1.00					
町田	1.00	0.50		0.11		
多摩立川	0.33					
多摩府中	0.11					
多摩小平	1.17			0.07		2.50
島しょ	6.00					
東京都	0.45	0.06	-	0.09	0.08	0.45

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年41週現在

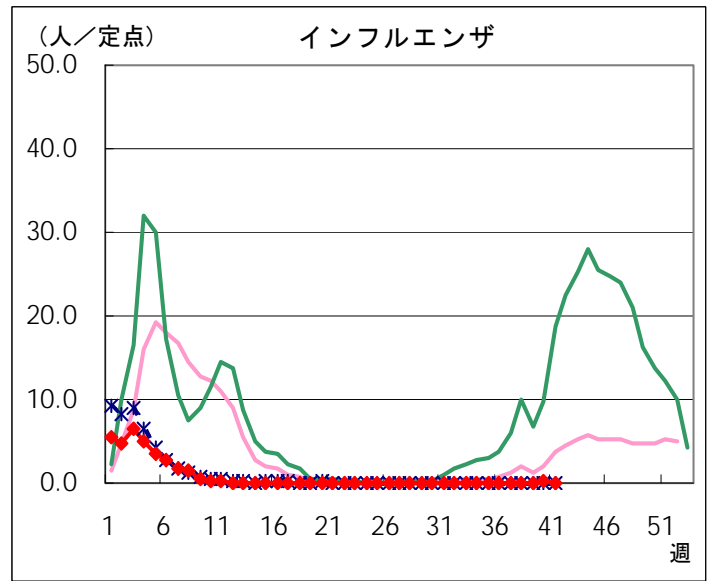
◆ 小児科定点



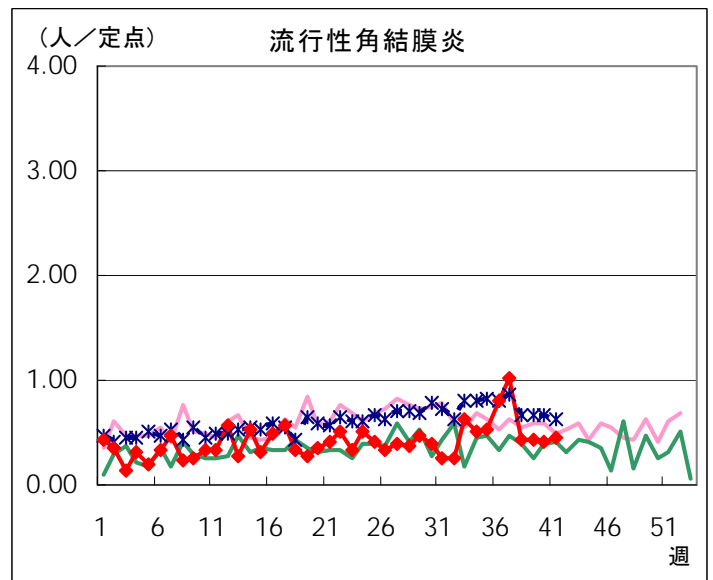
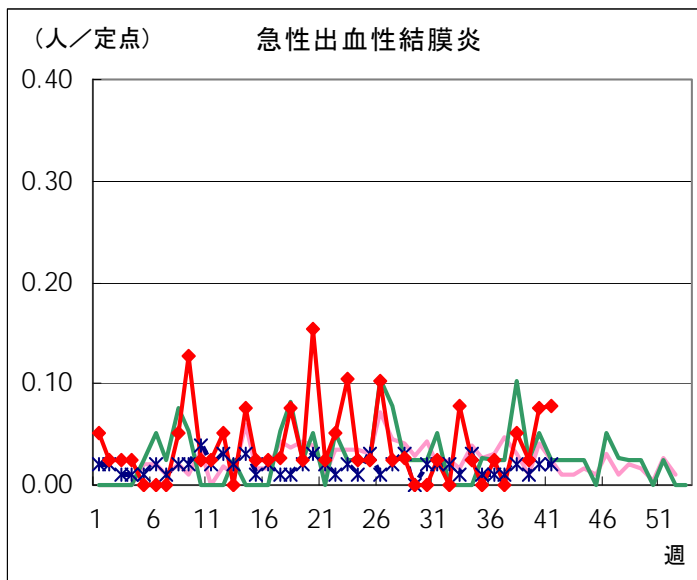




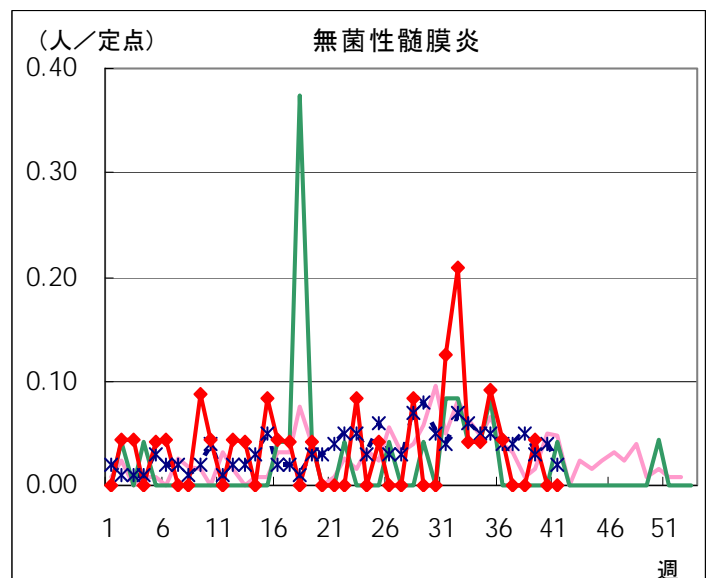
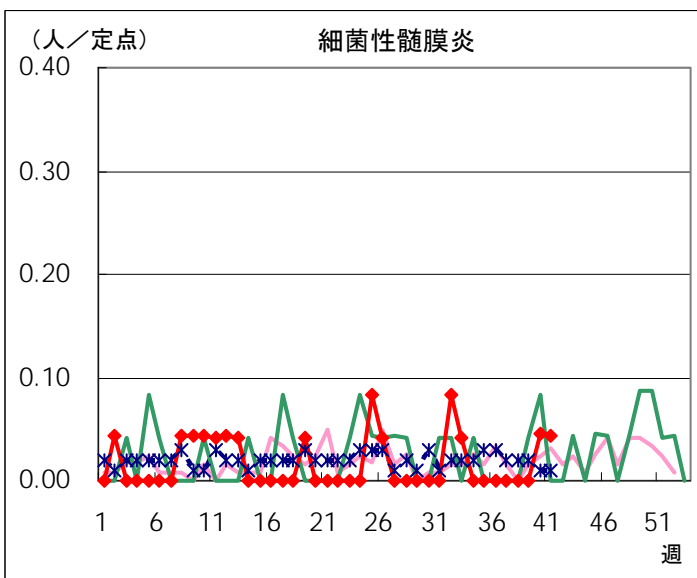
◆ インフルエンザ定点

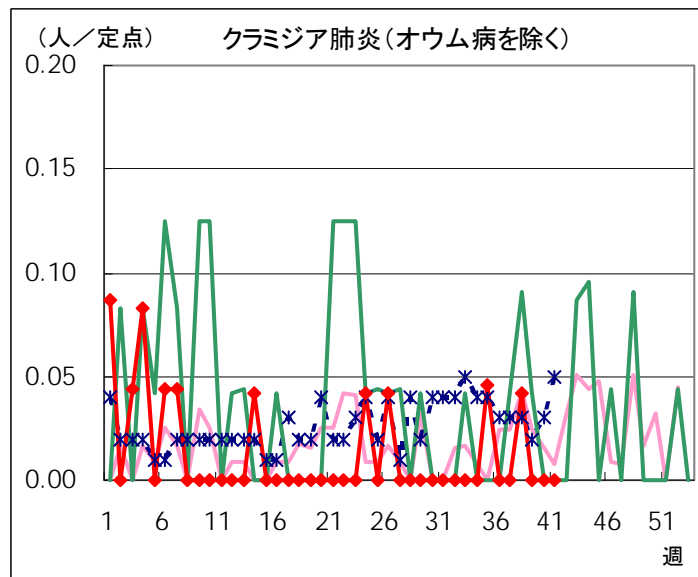
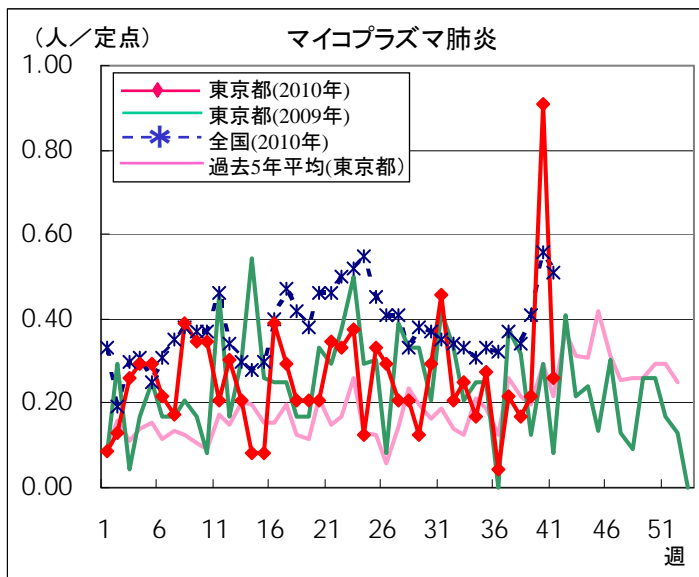


◆ 眼科定点

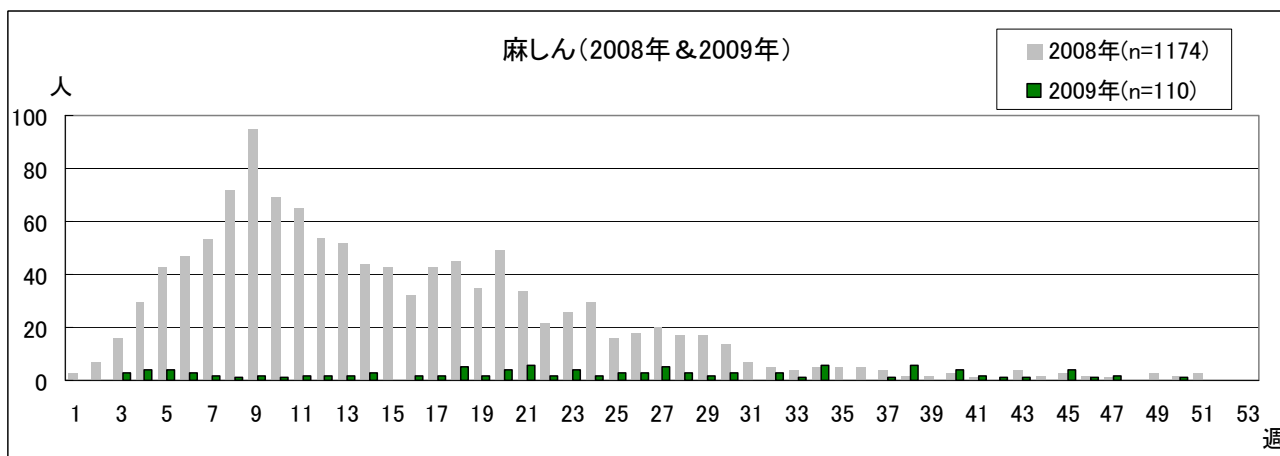
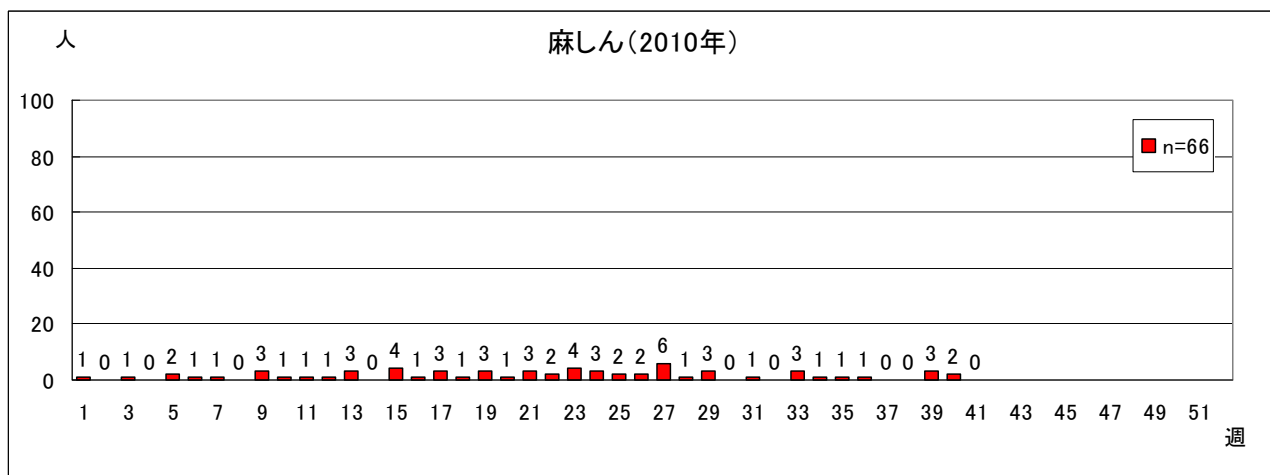


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年41週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/17	ウイルス性発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
9/21	気管支炎	3	鼻腔拭い液	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (コアグララーゼ: VII型) 感受性は①参照	遺伝子 分離同定 薬剤感受性
9/27	気管支喘息	13	鼻腔拭い液	百日咳菌	遺伝子
9/29	伝染性単核症	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
9/30 [※]	デング熱	19	血液	デングウイルス抗体	抗体
9/30 [※]	デング熱	38	血液	デングウイルス抗体	
10/1	咽頭結膜熱	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
10/1	急性扁桃炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
10/2	ウイルス性・細菌性胃腸炎	4	糞便	ノロウイルス	
10/2	不明熱・急性上気道炎	13	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/4	気管支喘息	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/4	手足口病	9M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/4	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/4	高熱	14	鼻汁	エンテロウイルス	
10/4	肺炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス マイコプラズマ・ニューモニア	
10/4	急性扁桃炎	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
10/5	ウイルス感染症	記載なし	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/6	流行性角結膜炎	28	結膜拭い液	アデノウイルス	
10/6	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	アデノウイルス インフルエンザウイルスB型	
10/6	歯肉口内炎	2	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス	
10/6	マイコプラズマ肺炎	10	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	
10/7	急性気管支炎	7M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/8	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型・7型	遺伝子
10/8	マイコプラズマ肺炎	記載なし	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	

※：39週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

薬剤感受性検査結果：メチシリン感受性黄色ブドウ球菌

参照番号	CEZ	CTX	IPM	EM	CAM	GM	VCM	MINO	OFLX	ABPC	MPIPC
	セフアゾリン	セフトキシム	イミペネム	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	ゲンタマイシン	バンコマイシン	ミノサイクリン	オフロキサシン	アンピシリン	オキサシリン
①	s	s	s	s	s	s	s	s	s	s	s

s:感性(感受性), I:中等度, R:耐性

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型*)
40週	0	2	1	0
2010-2011年 シーズン累計**	0	3	1	1

*：新型インフルエンザ(pandemic H1N1 2009)。

**：2010-2011シーズンの開始は第36週(2010年9月6日～9月12日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週
ウイルス	アデノウイルス	6	2	3	1		5	3	5
	ライノウイルス	3	3	2			3	6	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71			1					
	その他のエンテロウイルス	12	11	8	6	1	13	13	8
	単純ヘルペスウイルス							2	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1							
	ヘルペスウイルス6/7	7	4		1		8	3	2
	EBウイルス		2	2	1		2	2	2
	サイトメガロウイルス	1		1			1	2	
	ムンプスウイルス	2	4	1			2		
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1					3		
	RSウイルス		1	3	2		1	3	
	ノロウイルス			1					1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3				1				2
	インフルエンザウイルスB								1
	新型インフルエンザウイルスAH1pdm							1	
デングウイルス(抗体を含む)							2	2	
その他のウイルス			1						
細菌	カンピロバクター		2	1					
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	3		2					
	その他の細菌	3	3	3	2	2	5		2
その他の病原体		1	4	1			2	3	3

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年33週～2010年40週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	17	67	73	21	24	7		2		7	1	35	11	1			91	
ウイルス	アデノウイルス	1	8	6	1		3	1				1					4	
	ライノウイルス		2	10			1					2	1				3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71	1																
	その他のエンテロウイルス	2	24	15	3	3	3			4		10	1	1				6
	単純ヘルペスウイルス		3															
	水痘・帯状疱疹ウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7	1	1			1				2		14		1				5
	EBウイルス		2									2	1					6
	サイトメガロウイルス		1									2						2
	ムンプスウイルス					2								7				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1	3					
	RSウイルス		3	6														1
	ノロウイルス				2													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	3																	
インフルエンザウイルスB	1																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1																	
デングウイルス(抗体を含む)																	4	
その他のウイルス			1															
細菌	カンピロバクター				2												1	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		5															
その他の細菌		1	19															
その他の病原体			13														1	

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2010年9月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	113	2.13	53	55
		女	81	1.53		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	53	1.00		
		女	39	0.74		
	尖圭コンジローマ	男	51	0.96		
		女	21	0.40		
	淋菌感染症	男	91	1.72		
		女	14	0.26		
	膺トリコモナス症 *	男	0	0.00		
		女	12	0.23		
梅毒様疾患	男	8	0.15			
	女	0	0.00			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	78	3.39	23	25
		女	45	1.96		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	20	0.87		
		女	7	0.30		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	2	0.09		
		女	1	0.04		

2010/10/21

* 性感染症定点から報告される『膺トリコモナス症』とは、原虫の一種である膺トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膺、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2010年9月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	2		2	2		
20～24歳	15		3	12		
25～29歳	32	7	11	16		
30～34歳	19	9	11	27		5
35～39歳	23	8	7	14		3
40～44歳	9	9	6	5		
45～49歳	7	8	5	6		
50～54歳	3	7	2	5		
55～59歳	1	3	3	2		
60～64歳		1		1		
65～69歳	2	1	1	1		
70歳～						
合計	113	53	51	91		8
先月数	114	59	53	89		6
増減数	-1	-6	-2	2		2

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳	1			1		
15～19歳	10			2	1	
20～24歳	21	11	9	6		
25～29歳	16	7	6	3	6	
30～34歳	18	9	4	1	2	
35～39歳	6	4	1		2	
40～44歳	2	4		1	1	
45～49歳	5		1			
50～54歳	1					
55～59歳						
60～64歳	1					
65～69歳		2				
70歳～		2				
合計	81	39	21	14	12	
先月数	76	45	21	10	15	
増減数	5	-6		4	-3	

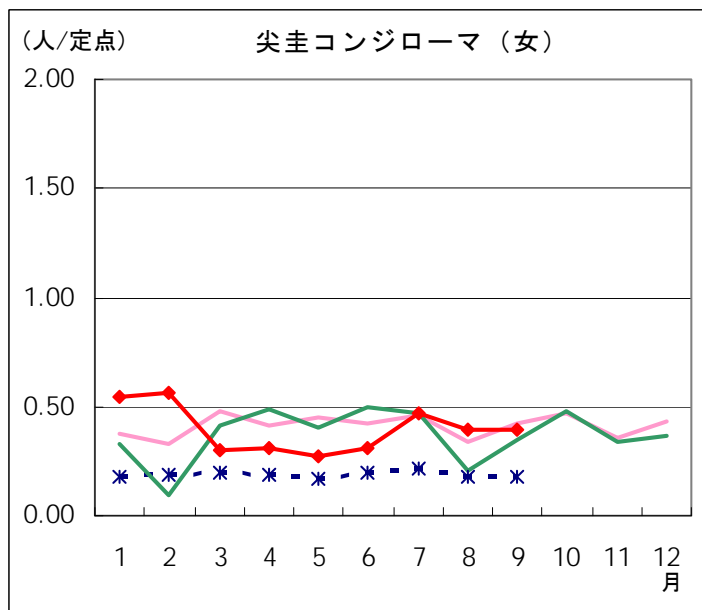
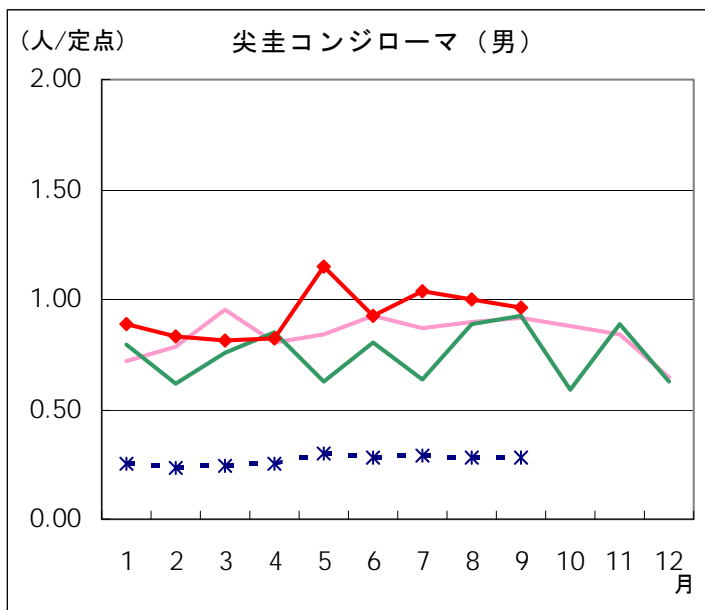
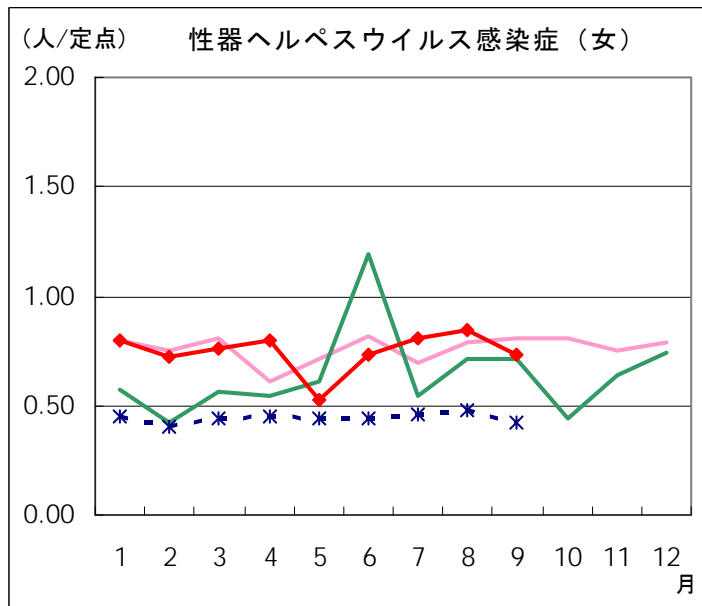
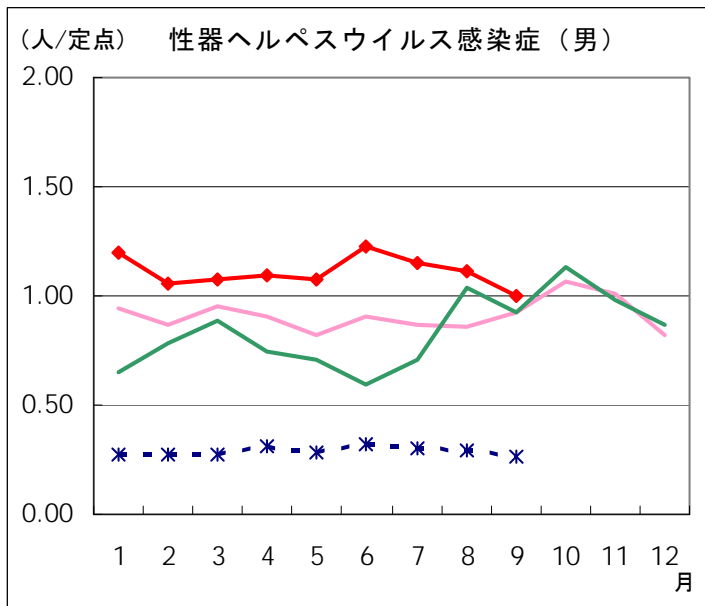
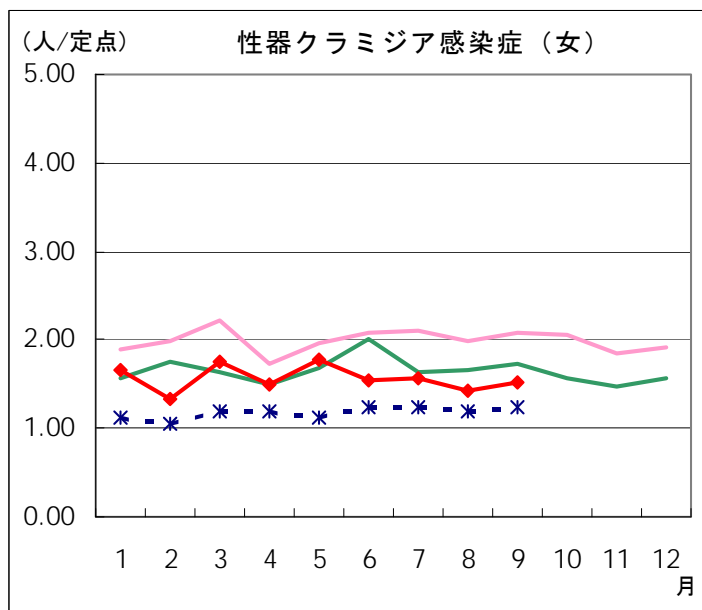
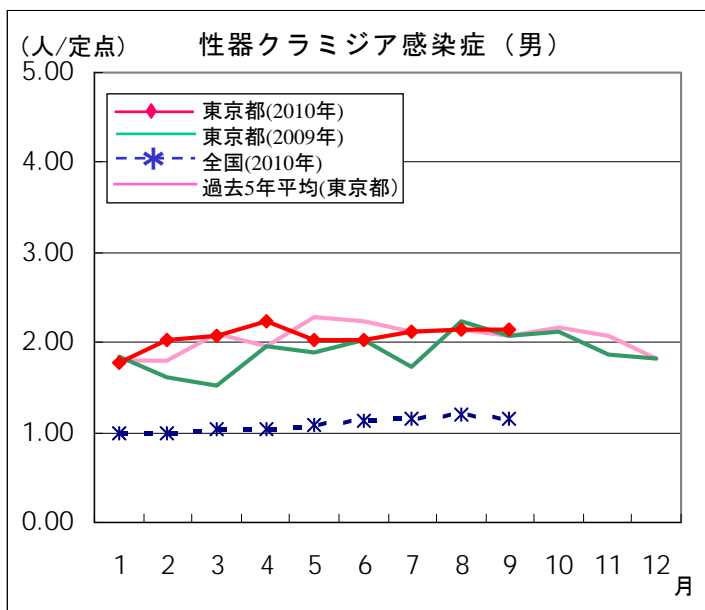
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2010年9月

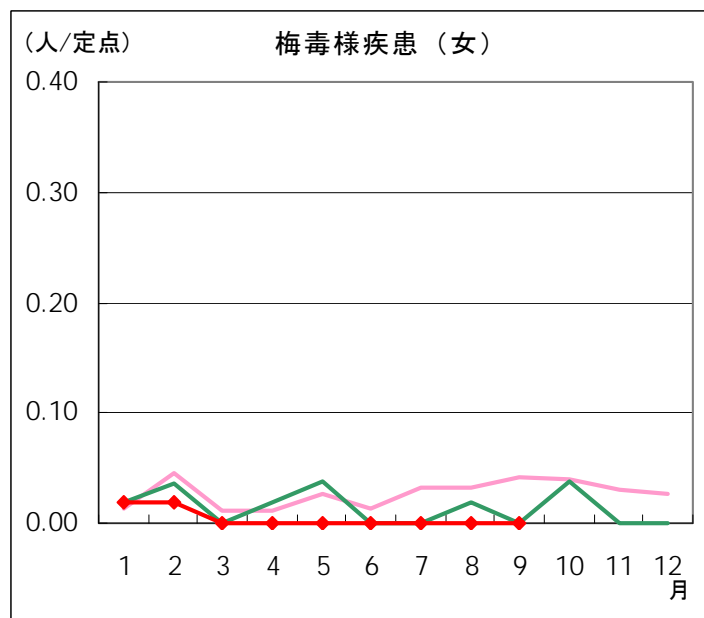
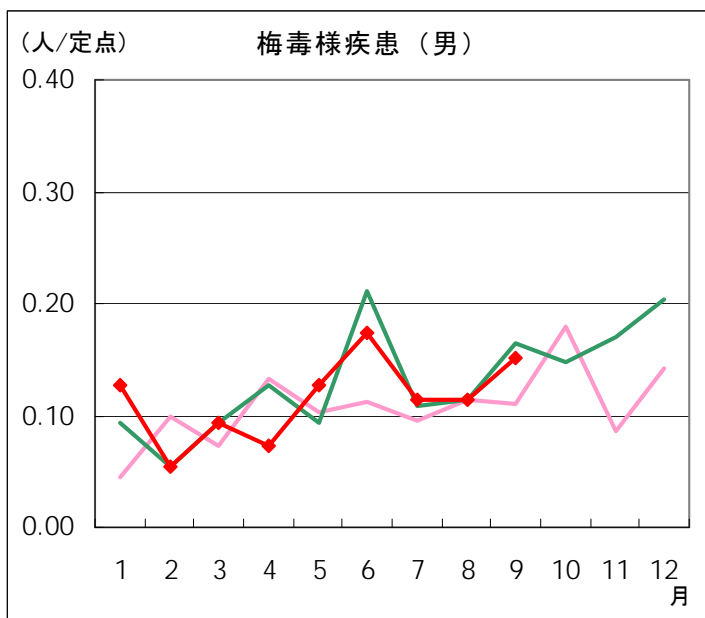
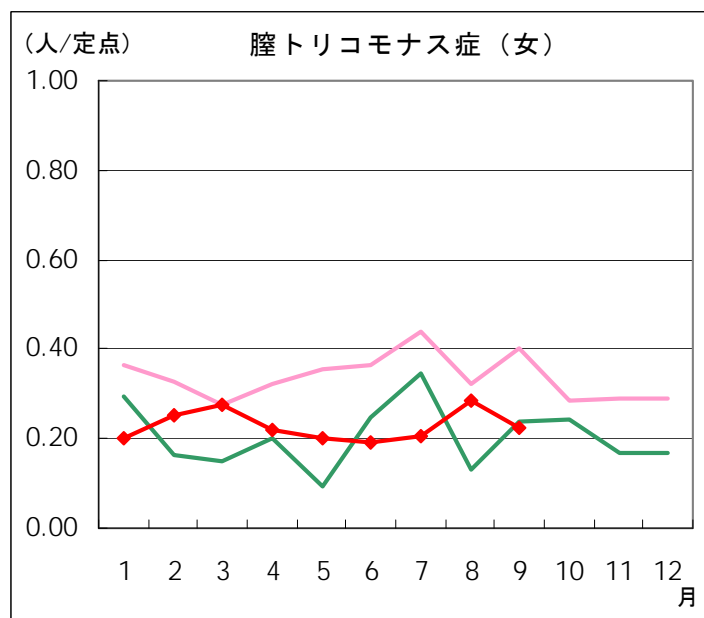
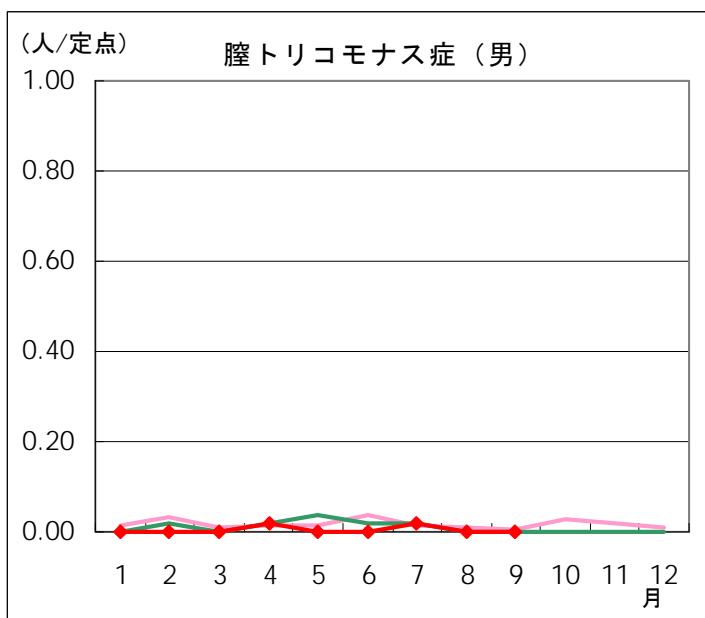
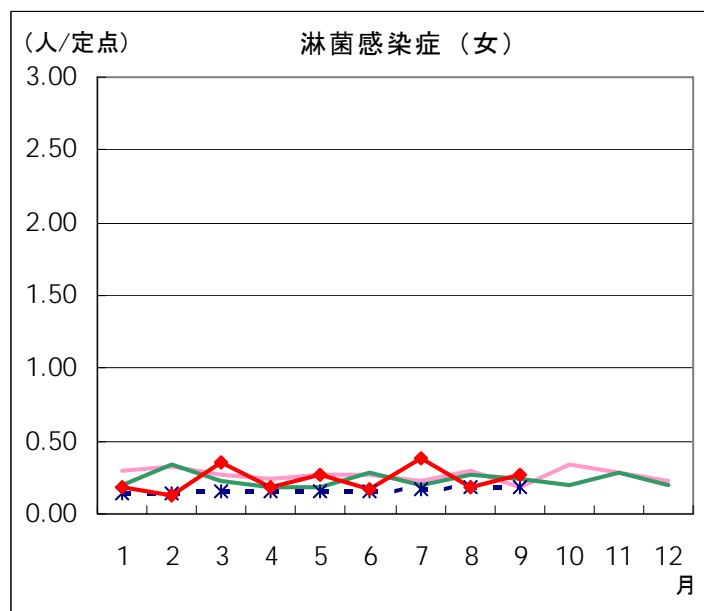
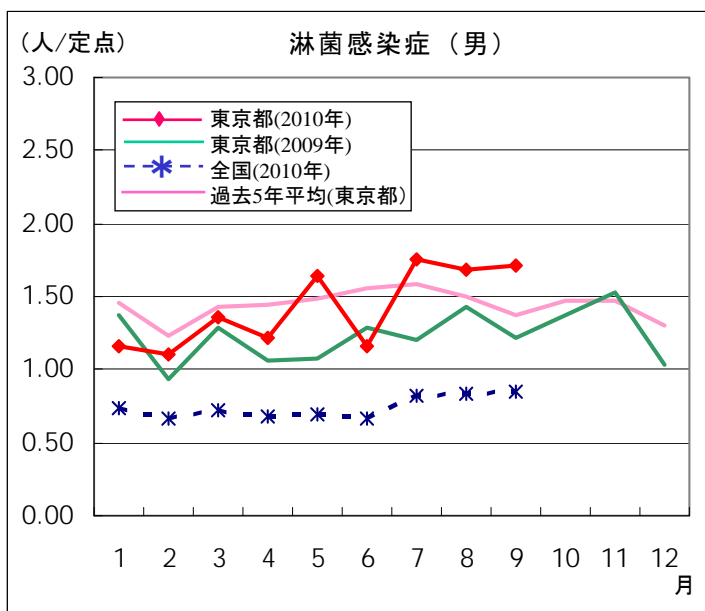
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	11	4	3	11		
中央区	3	7	3		3		
みなと	2	6	17	7	4		1
新宿区	7	28	15	24	33		6
文京	1	5	2		5		
台東	2						
墨田区	2	1	1		1		
江東区	2	11	2	5	7		1
品川区	1				4		
大田区	2	2					
渋谷区	3	8	4	1	2		
中野区	2	5	1	1	4		
杉並	2	5			1		
池袋	3	16	3	5	8		
北区	1		1	2			
荒川区	1						
板橋区	2	1			3		
足立	2	2			2		
江戸川	2	4		3	3		
八王子市	4	1					
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	53	113	53	51	91		8
定点当たり		2.13	1.00	0.96	1.72		0.15

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2						
中央区	3	7					
みなと	2	2	4	2			
新宿区	7	11	14	7	6	1	
文京	1						
台東	2	3			1	2	
墨田区	2		1	2		1	
江東区	2	1	1				
品川区	1						
大田区	2	7					
渋谷区	3	1	5	2		1	
中野区	2	1		1			
杉並	2						
池袋	3	13	5	3	1	2	
北区	1						
荒川区	1						
板橋区	2	3					
足立	2						
江戸川	2	9	3	2	4	1	
八王子市	4	7	3	2		2	
町田	1	1	2			2	
多摩立川	2	15	1		2		
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	53	81	39	21	14	12	
定点当たり		1.53	0.74	0.40	0.26	0.23	

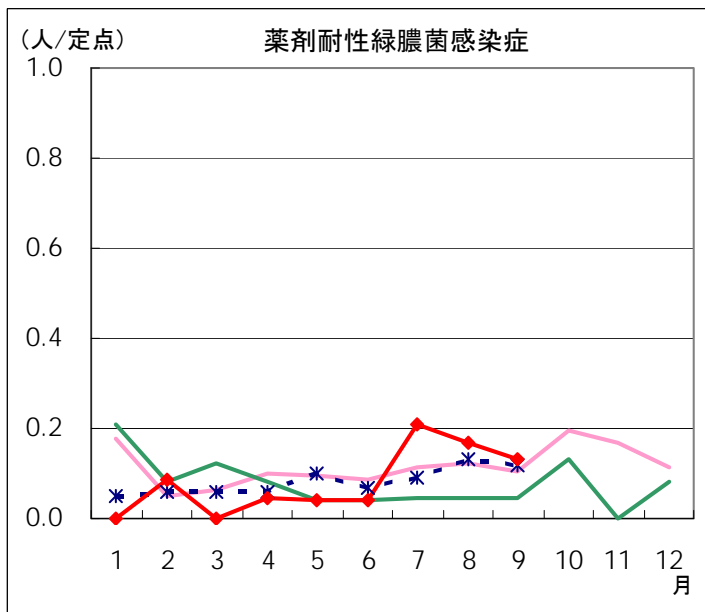
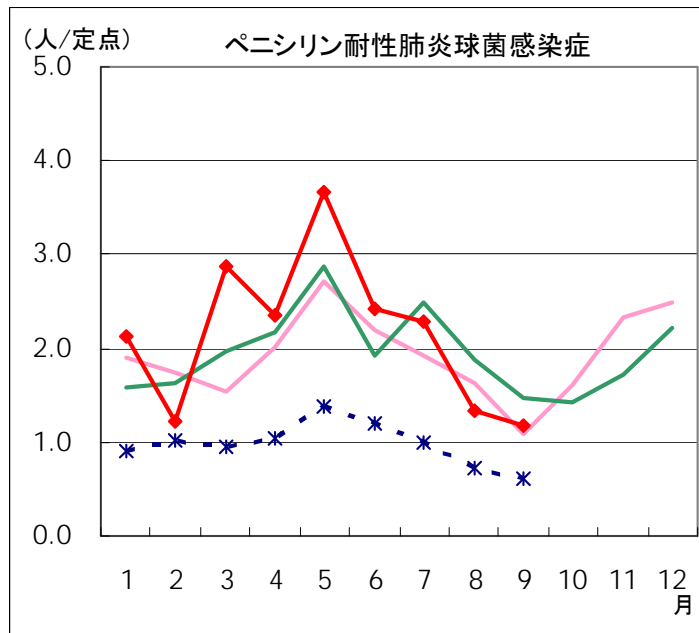
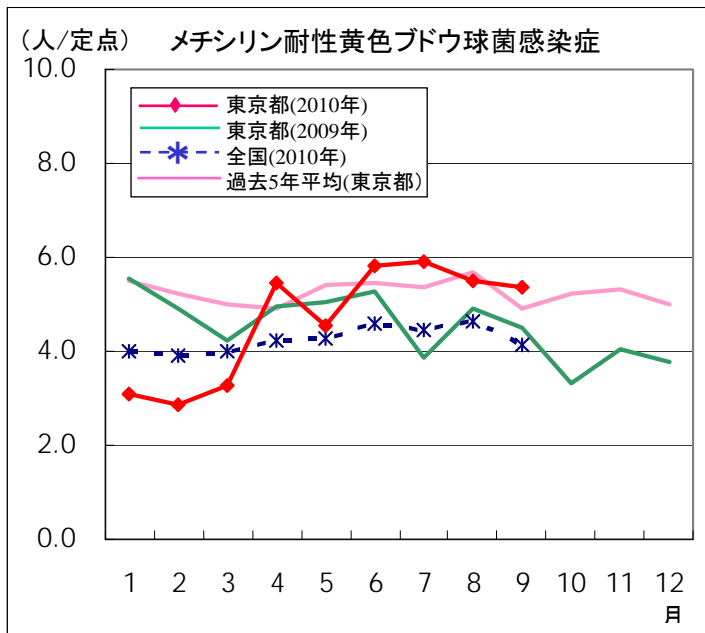
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2010年9月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
9/2	外陰部ヘルペス	27	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス1型	遺伝子
9/6	尿道炎	34	男	尿	淋菌	
9/7	尿道炎	38	男	尿	クラミジア	
9/7	尿道炎	24	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
9/13	外陰部ヘルペス	60	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子
9/14	陰茎コンジローマ	33	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
9/14	尿道炎	記載なし	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
9/14	淋菌性尿道炎	32	男	陰部尿道頸部擦過物/ 分泌物	淋菌	
9/15	尿道炎	31	男	陰部尿道頸部擦過物/ 分泌物	淋菌	
9/15	陰茎コンジローマ	記載なし	記載なし	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス11型	遺伝子
9/16	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	
9/24	淋菌性尿道炎	36	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
9/27	尖圭コンジローマ	33	記載なし	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	遺伝子
9/27	尿道炎	34	男	陰部尿道頸部擦過物/ 分泌物	淋菌	
9/28	尿道炎	31	男	尿	クラミジア	